



月夜の幻燈会、第14回は「黄いろのトマト」です。林での上演は初めての作品です。兄ペムベルと妹ネリの兄妹のお話です。「雪わたり」の四郎とかんこのお話とはだいぶ違って、ペムベルとネリはたった二人っきりで暮らしています。その兄妹のことを蜂雀が語ります。不思議な、ちょっと哀しく、美しいお話です。

出演者プロフィール

● 小林敏也 (こばやし・としや)

1947年静岡県焼津市生まれ、1970年東京芸術大学工芸科卒業。イラストレーションとデザインをする。文字と絵、紙と印刷にこだわりながら、青梅に山猫あとりえを営む。脚本宮澤賢治シリーズ15冊(好学社)と、他5冊の賢治本がある。

● 鍵本景子 (かぎもと・けいこ)

玉川上水とともに小平で育つ。10代よりTVドラマ等に出演。近年は育児をしながら、どんぐりの会やNPO法人こだいら自由遊びの会のメンバーとして、地域活動、朗読をしている。6月19日には国立の音楽茶屋「奏」でミュージシャンおちよこさんとジョイントする。

● 植松葉子 (うえまつ・ようこ)

京都市生まれ、国立音楽大学卒業、東京芸術大学邦楽科別科修了。2005年まで江戸里神楽若山社中の囃子方として活動する。現在は横笛演奏者として様々なジャンルの人々と共演している。東京楽竹団メンバー、双子の女児(3歳)の母。

ホームページ <http://www.yaemon.jp/yoko-fue/>

● 入野智江 (いりの・ともえ)

劇団横浜ポートシアター、バンブーオーケストラ・ジャパンでの活動などを経て、2008年東京楽竹団の設立に参加。現在メンバーとして竹楽器を使った音楽活動を行う。1994年より南インド・ケーララ州をたびたび訪れ、サンスクリット古典劇「クーリヤッタム」の研鑽に励む。日本で唯一の演者として活躍中。南インドの打楽器の演奏も行う。「アビヤナラボ」主宰、JML音楽研究所、南インド芸能クラス講師。

ホームページ <http://abhilabo.web.fc2.com/>

賛同人募集！

幻燈会の運営を支えて下さる賛同人を募集します。事前にどんぐりの会のメンバーへ、もしくは当日に受付で賛同金をお渡しください(一口1,000円)。お名前またはイニシャルをブログにて発表いたします。どんぐりの会の口座もあります(西武信用金庫小平支店 店番号028 普通 114238 加入者名:どんぐりの会)。

○天候による延期等は当日12時までにブログ(<http://dongurinokai.net/>)とtwitter(@dongurins)で発表します。

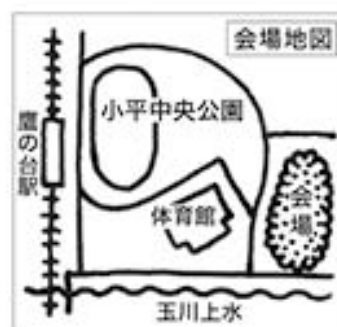
○ブルーシートと椅子席を準備します。それ以外は立ち見となります。ご了承ください。

○シートや椅子をご持参下さっても結構です。

○虫の対策、行き帰りの灯りの準備をお願いします。

○お車でのご来場はご遠慮ください。

○ゴミは各自でお持ち帰りください。



11:00 ~ 17:30 自転車発電！

幻燈会に必要な電気を自転車発電で発電します。雑木林で発電を行います。特に午前中の発電に参加して下さい。方募集！脚力自慢の方も子どもたちも、ぜひいらしてください。